■e-AMANOとNXの連携項目(社員情報登録／社員情報取得)

① 連携対象項目　※NX→e-AMANOの連携は初回1度のみの連携となります。

No	項目		NX→e-AMANO連携対象	e-AMANO→NX連携対象	備考
1	プロフィール画像	顔写真	○	○	[e-AMANO→NX]連携時、差分確認はできないので、連携有無の確認DLGを表示する。
		サムネイル	×	○	[e-AMANO→NX]連携時、差分確認はできないので、連携有無の確認DLGを表示する。
2	従業員の生年月日		○	○	
3	従業員の性別		○	○	
4	従業員コード		△ 【必須項目】	○	■NX→e-AMANO連携 連携する従業員の個人コードがe-AMANO上に存在する場合は、連携エラーとなる。 連携する従業員の個人コードがe-AMANO上に存在しない場合、e-AMANO側へ新規個人追加し連携する。 ■e-AMANO→NX連携 連携する従業員の個人コードがNX上に存在する場合は、その個人コードへ連携する。 連携する従業員の個人コードがNX上に存在しない場合、NX側へ新規個人追加し連携する。
5	従業員の姓名		○ 【必須項目】	○	■NX→e-AMANO連携 NXの「氏名」欄で姓と名の間に全角スペース、もしくは半角スペースがある場合、全角/半角スペースの前をe-AMANOの「姓名」の姓欄へ、全角/半角スペースの後を名欄へ連携する。 NXの「氏名」欄が全角/半角スペースで区切られていない場合は、連携処理時にエラーになる。 ■e-AMANO→NX連携 e-AMANOの「氏名」の姓と名を全角スペース、もしくは半角スペース区切りで連結し、NXの「氏名」欄へ連携する。 全角スペースか半角スペースかは、NXの「氏名」欄が登録済みであれば、そのままとなる。 NXの「氏名」欄が空欄であれば(e-AMANOで新規従業員登録した場合)、全角スペースとなる。
6	従業員の姓名(フリガナ)		○	○	■NX→e-AMANO連携 NXの「カナ」欄で姓と名の間の半角スペースの前をe-AMANOの「姓名(フリガナ)」の姓欄へ、半角スペースの後を名欄へ連携する。 なお、NXの「カナ」欄が半角スペースで区切られていない場合は連携処理時にエラーになり、全角スペースはNX上で登録できない。 ■e-AMANO→NX連携 e-AMANOの「氏名(フリガナ)」の姓と名を半角スペース区切りで連結し、NXの「カナ」欄へ半角へ変換して連携する。
7	従業員の旧姓		○	○	■NX→e-AMANO連携 NXの「旧姓氏名」欄で姓と名の間に全角スペース、もしくは半角スペースがある場合、全角/半角スペースの前をe-AMANOの「旧姓」の姓欄へ連携する。全角/半角スペースの後は連携しない。 NXの「旧姓氏名」欄が半角スペースで区切られていない場合は(全角スペースは入力不可)、e-AMANOの姓欄へ全て連携する。 ■e-AMANO→NX連携 e-AMANOの「旧姓」とe-AMANOの「氏名」の名を全角スペース、もしくは半角スペース区切りで連結し、NXの「氏名(旧姓)」欄へ連携する。 全角スペースか半角スペースかは、NXの「氏名(旧姓)」欄が登録済みであれば、そのままとなる。 NXの「氏名(旧姓)」欄が空欄であれば、全角スペースとなる。
8	従業員の旧姓(フリガナ)		○	○	■NX→e-AMANO連携 NXの「旧姓カナ」欄で姓と名の間に全角スペース、もしくは半角スペースがある場合、全角/半角スペースの前をe-AMANOの「旧姓(フリガナ)」の姓欄へ連携する。全角/半角スペースの後は連携しない。 NXの「旧姓カナ」欄が半角スペースで区切られていない場合は(全角スペースは入力不可)、e-AMANOの姓欄へ全て連携する。 ■e-AMANO→NX連携 e-AMANOの「旧姓(フリガナ)」とe-AMANOの「氏名(フリガナ)」の名を半角スペース区切りで連結し、NXの「旧姓カナ」欄へ半角へ変換して連携する。
9	従業員のメールアドレス1		○ 【必須項目】	○	
10	従業員のメールアドレス2		○	○	
11	勤労学生フラグ		○	○	【2022/10/31追加】
12	寡婦フラグ		○	○	【2022/10/31追加】
13	ひとり親フラグ		○	○	【2022/10/31追加】
14	適用開始日		×	○	適用開始日は、NXに履歴管理を利用している場合に使用する。 適用開始日がブランクだと、[e-AMANO→NX]連携時に参照日の履歴データに対して更新する。 適用開始日に日付が入力されていると、その日付で履歴追加し、データを登録する。 但し、NX側で参照日より未来方向に履歴データがある場合、その履歴データは更新しないので注意が必要。(NX自体の仕様) e-AMANOの各画面毎に適用開始日を持っているが、適用開始日の日付が異なる場合、最新の適用開始日のみ使用する。(その為、従業員データを更新したら随時NXへ連携する運用を推奨)
15	外国籍のローマ字姓名		○	○	■NX→e-AMANO連携 NXの「氏名」タブの「英語」欄で姓と名の間に半角スペースがある場合(全角スペースは入力不可)、半角スペースの前をe-AMANOの「ローマ字性」欄へ、半角スペースの後を「ローマ字名」欄へ連携する。 但し、NXの「英語」欄が半角スペースで区切られていない場合は、連携処理時にエラーになる。 ■e-AMANO→NX連携 e-AMANOの「ローマ字性」と「ローマ字名」を半角スペース区切りで連結し、NXの「氏名」タブの「英語」欄へ連携する。 ※ NXの「旧姓」タブの「英語」欄とは連携しない。 ※ ミドルネームは連携対象外。
16	従業員の現住所		○	○	■NX→e-AMANO連携 NXの住所区分「0001」が固定の連携先となる。 ・NXの「郵便番号(親番)」欄を、e-AMANOの「郵便番号(親番)」欄へ連携する。 ・NXの「郵便番号(子番)」欄を、e-AMANOの「郵便番号(子番)」欄へ連携する。 ・NXの「住所1」欄を都道府県名とその他に分割し、都道府県名をe-AMANOの「住所(都道府県)」欄へ、その他をe-AMANOの「住所(市区町村)」欄へ連携する。 但し、都道府県名が判断できない場合は、全ての文字をe-AMANOの「住所(市区町村)」欄へ連携する。 ・NXの「住所2」欄で全角/半角スペースがある場合、全角/半角スペースの前をe-AMANOの「住所(丁目・番地)」欄へ、全角/半角スペースの後を「住所(建物名・部屋番号)」欄へ連携する。 但し、NXの「住所2」欄が全角/半角スペースで区切られていない場合は、e-AMANOの「住所(丁目・番地)」欄へ全て連携する。 ■e-AMANO→NX連携 NXの住所区分「0001」が固定の連携先となる。 ・e-AMANOの「郵便番号(親番)」欄を、NXの「郵便番号(親番)」欄へ連携する。 ・e-AMANOの「郵便番号(子番)」欄を、NXの「郵便番号(子番)」欄へ連携する。 ・e-AMANOの「住所(都道府県)」欄と「住所(市区町村)」欄を連結し、NXの「住所1」欄へ連携する。 ・e-AMANOの「住所(丁目・番地)」欄と「住所(建物名・部屋番号)」欄を全角スペース、もしくは半角スペース区切りで連結し、NXの「住所2」欄へ連携する。 全角スペースか半角スペースかは、NXの「住所2」欄が登録済みであれば、そのままとなる。 NXの「住所2」欄が空欄であれば、全角スペースとなる。
17	従業員の現住所(フリガナ)		○	○	
18	従業員の住民票住所		○	○	■NX→e-AMANO連携 NXの住所区分「0002」が固定の連携先となる。 ・NXの「郵便番号(親番)」欄を、e-AMANOの「郵便番号(親番)」欄へ連携する。 ・NXの「郵便番号(子番)」欄を、e-AMANOの「郵便番号(子番)」欄へ連携する。 ・NXの「住所1」欄を都道府県名とその他に分割し、都道府県名をe-AMANOの「住所(都道府県)」欄へ、その他をe-AMANOの「住所(市区町村)」欄へ連携する。 但し、都道府県名が判断できない場合は、全ての文字をe-AMANOの「住所(市区町村)」欄へ連携する。 ・NXの「住所2」欄で全角/半角スペースがある場合、全角/半角スペースの前をe-AMANOの「住所(丁目・番地)」欄へ、全角/半角スペースの後を「住所(建物名・部屋番号)」欄へ連携する。 但し、NXの「住所2」欄が全角/半角スペースで区切られていない場合は、e-AMANOの「住所(丁目・番地)」欄へ全て連携する。 ■e-AMANO→NX連携 NXの住所区分「0002」が固定の連携先となる。 ・e-AMANOの「郵便番号(親番)」欄を、NXの「郵便番号(親番)」欄へ連携する。 ・e-AMANOの「郵便番号(子番)」欄を、NXの「郵便番号(子番)」欄へ連携する。 ・e-AMANOの「住所(都道府県)」欄と「住所(市区町村)」欄を連結し、NXの「住所1」欄へ連携する。 ・e-AMANOの「住所(丁目・番地)」欄と「住所(建物名・部屋番号)」欄を全角スペース、もしくは半角スペース区切りで連結し、NXの「住所2」欄へ連携する。 全角スペースか半角スペースかは、NXの「住所2」欄が登録済みであれば、そのままとなる。 NXの「住所2」欄が空欄であれば、全角スペースとなる。
19	外国籍の在留カード番号		○	○	
20	外国籍の在留期日		○	○	
21	外国籍の資格外活動許可フラグ		○	○	
22	外国籍の派遣・請負就労区分		○	○	
23	従業員の在籍状況		○	○	
24	従業員の入社年月日		○	○	
25	従業員の退職年月日		○	○	
26	従業員の契約開始日		○	○	
27	従業員の契約終了日		○	○	
28	従業員のマイナンバー		○	○	[NX→e-AMANO]連携時、[e-AMANO→NX]連携時ともに、連携するにはNX側のログイン者がマイナンバー権限を持っている必要がある。
29	従業員の短時間労働者		○	○	
30	従業員の基礎年金番号		○	○	符号と番号をそれぞれ連携する。
31	従業員の障害者認定有無		○	○	連携対象は税区分の障害区分のみ。
32	従業員の障害者区分		○	○	連携対象は税区分の障害区分のみ。
33	雇用保険の被保険者番号		○	○	
34	雇用保険の資格取得日		○	○	
35	雇用保険の資格喪失日		○	○	
36	銀行口座の銀行コード		○	○	給与振込先口座1～5に対応。
37	銀行口座の支店コード		○	○	給与振込先口座1～5に対応。
38	銀行口座の預金種目		○	○	給与振込先口座1～5に対応。
39	銀行口座の口座番号		○	○	給与振込先口座1～5に対応。
40	銀行口座の氏名(カナ)		○	○	給与振込先口座1～5に対応。
41	銀行口座の支給区分		○	○	給与振込先口座1～5に対応。

42	銀行口座の給与振込定額(率)	○	○	給与振込先口座1～5に対応。 支払区分が「定額」の場合は「給与振込額」項目へ連携する。 支払区分が「定率」の場合は「給与振込率」項目へ連携する。 支払区分が「残額」の場合は「給与振込額」項目へ「99999999」を登録する。 ■e-AMANO→NX連携 ※ 支給区分を「定額」に選択した場合は、必ず金額を入力するようにしてください。 （※0円での連携は推奨しません） ※ 給与振込額や賞与振込額や年末調整振込額をAPI連携する場合、必ず「99999999(8桁)」以内で入力しNX連携を行ってください。 （9桁以上入力しますと、取得エラーが発生し登録ができませんのでご注意ください）
43	銀行口座の賞与振込定額(率)	○	○	給与振込先口座1～5に対応。 支払区分が「定額」の場合は「賞与振込額」項目へ連携する。 支払区分が「定率」の場合は「賞与振込率」項目へ連携する。 支払区分が「残額」の場合は「賞与振込額」項目へ「99999999」を登録する。 ■e-AMANO→NX連携 ※ 支給区分を「定額」に選択した場合は、必ず金額を入力するようにしてください。 （※0円での連携は推奨しません） ※ 給与振込額や賞与振込額や年末調整振込額をAPI連携する場合、必ず「99999999(8桁)」以内で入力しNX連携を行ってください。 （9桁以上入力しますと、取得エラーが発生し登録ができませんのでご注意ください）
44	銀行口座の年調振込定額(率)	○	○	給与振込先口座1～5に対応。 支払区分が「定額」の場合は「年調振込額」項目へ連携する。 支払区分が「定率」の場合は「年調振込率」項目へ連携する。 支払区分が「残額」の場合は「年調振込額」項目へ「99999999」を登録する。 ■e-AMANO→NX連携 ※ 支給区分を「定額」に選択した場合は、必ず金額を入力するようにしてください。 （※0円での連携は推奨しません） ※ 給与振込額や賞与振込額や年末調整振込額をAPI連携する場合、必ず「99999999(8桁)」以内で入力しNX連携を行ってください。 （9桁以上入力しますと、取得エラーが発生し登録ができませんのでご注意ください）
45	通勤の手動入力フラグ	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「通勤費手入力」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
46	通勤の期間設定	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「支払周期」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
47	通勤の支払開始日	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「初回支払年月」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
48	通勤の合計金額(非課税対象)	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「非課税1」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
49	通勤の合計金額(課税対象)	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「課税1」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
50	通勤の通勤手段	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「通勤手段種別」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
51	通勤の通勤手段内容	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「通勤手段内容」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
52	通勤の乗車駅	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「乗車駅」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
53	通勤の降車駅	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「降車駅」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
54	通勤の距離	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「距離」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
55	通勤の通勤時間	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「通勤時間」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
56	通勤の通勤費	○	○	通勤経路1～5に対応。 ■e-AMANO→NX連携 通勤経路登録ON/OFFが「ON」の場合は、NXの「通勤費」に連携する。「OFF」の場合は連携しない。
57	健康保険の被保険者整理番号	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。
58	健康保険の資格取得年月日	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。
59	健康保険の取得区分	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。
60	健康保険の報酬月額(通貨)	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。 e-AMANO側の報酬月額は、資格取得届のみに使用するデータとなる。 その為、e-AMANO側で入社手続きを行う場合は健康保険や厚生年金の報酬月額は必須となるが、入社手続きを行わない場合は不要。 但し、[e-AMANO→NX]連携時に、e-AMANOの報酬月額のデータはNXへ連携される。連携先は、NXの資格取得の報酬月額欄。 健康保険と厚生年金の資格取得日が同じか異なるかで動作が異なるので注意。（詳細は「社会保険資格取得届」で説明） その為、例えば算定基礎届の処理の流れは以下となるが、この時の報酬月額は(1)～(3)のデータ内に保持されており、 e-AMANO側の従業員一覧のマスターデータには反映されない。（算定基礎用の報酬月額なので） (1) 算定基礎届データを[NX→e-AMANO]連携する (2) e-AMANO側で総括表を入力する (3) e-Govへ電子申請する
61	健康保険の報酬月額(現物)	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。 e-AMANO側の報酬月額は、資格取得届のみに使用するデータとなる。 その為、e-AMANO側で入社手続きを行う場合は健康保険や厚生年金の報酬月額は必須となるが、入社手続きを行わない場合は不要。 但し、[e-AMANO→NX]連携時に、e-AMANOの報酬月額のデータはNXへ連携される。連携先は、NXの資格取得の報酬月額欄。 健康保険と厚生年金の資格取得日が同じか異なるかで動作が異なるので注意。（詳細は「社会保険資格取得届」で説明） その為、例えば算定基礎届の処理の流れは以下となるが、この時の報酬月額は(1)～(3)のデータ内に保持されており、 e-AMANO側の従業員一覧のマスターデータには反映されない。（算定基礎用の報酬月額なので） (1) 算定基礎届データを[NX→e-AMANO]連携する (2) e-AMANO側で総括表を入力する (3) e-Govへ電子申請する
62	健康保険の標準報酬月額改定年月	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。
63	健康保険の標準報酬月額	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。標準報酬月額は、資格取得届時のデータとなる。
64	健康保険の喪失年月日	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資喪失得届」にて可能。
65	厚生年金の被保険者整理番号	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資喪失得届」にて可能。
66	厚生年金の資格取得年月日	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資喪失得届」にて可能。
67	厚生年金の取得区分	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資喪失得届」にて可能。
68	厚生年金の報酬月額(通貨)	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。詳細はNo.57参照。
69	厚生年金の報酬月額(現物)	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。詳細はNo.58参照。
70	厚生年金の標準報酬月額改定年月	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資喪失得届」にて可能。
71	厚生年金の標準報酬月額	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資格取得届」にて可能。標準報酬月額は、資格取得届時のデータとなる。
72	厚生年金の喪失年月日	○	×	[e-AMANO→NX]連携は、カタログ「社会保険資喪失得届」にて可能。
73	世帯主フラグ	○	○	[e-AMANO→NX]連携は従業員本人が世帯主かどうかの情報のみの取得が可能。（家族の世帯主情報はNX連携では連携されません）※TimePro-NX側に住民票住所が登録されている必要がある。

※ TimePro-NXの人事マスター保守内の[給与]タブ→[税区分]で表示される画面にある[所得税控除項目手入力]は、必ずチェックOFFとしてください。
チェックOFFですと、e-AMANO→NX連携時に[控除項目]タブの内容がe-AMANOの情報で更新されません。

② 各システムの該当箇所

e-AMANO側のデータ表示位置

TimePro-NX側のデータ表示位置

赤色枠は双方向で連携する項目

黄色枠は連携対象外の項目（理由は、未対応、NX側に対応する項目が無い、他の連携処理で連携する為、内部処理用なので連携不要など）

緑色枠は双方向ではなく片方向のみ連携する項目

(1) 従業員基本情報

■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「1.基本情報」エリア

■「基本情報編集」ボタン押下時に表示される画面

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本情報]

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本情報](旧姓)

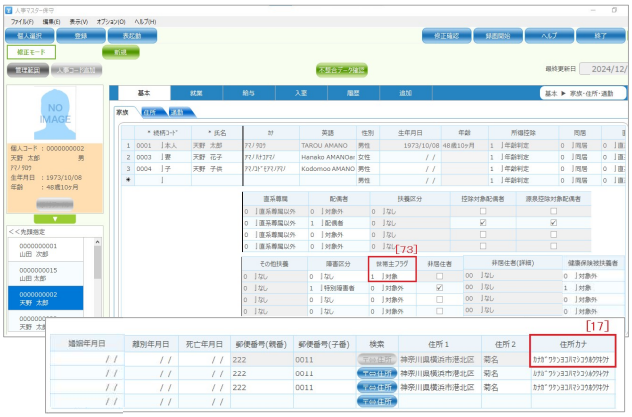
■[共通]→[人事マスター保守]→[他入力情報](メール関連)

■[共通]→[人事マスター保守]→[給与]→[税区分](控除項目)

■「住所編集」ボタン押下時に表示される画面の「現住所」

■「住所編集」ボタン押下時に表示される画面の「住所票住所」

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[家族・住所・通勤](家族)



■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[家族・住所・通勤](住所)

■「住所編集」ボタン押下時に表示される画面の「ひとつ前の住所」
「ひとつ前の住所」は、住所変更手続きでのみ使用するデータです。
住所変更手続きで承認時に従業員の現住所を更新しますが、
その際に既存データを「ひとつ前の住所」へコピーします。
e-Gov電子申請の様式の中に、変更前住所を記載する箇所がある為です。
NXへは連携しません。

■「外国籍編集」ボタン押下時に表示される画面

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[基本情報]

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[他入力情報](パスポート)

(2) 業務情報

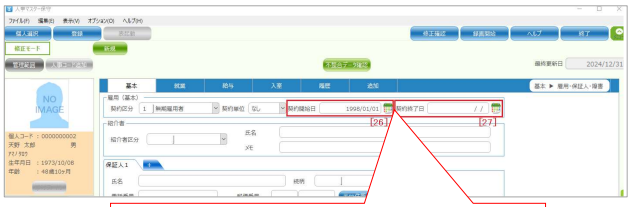
■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「2.業務情報」エリア

■「業務情報編集」ボタン押下時に表示される画面

e-AMANO上でマイナンバー登録が完了しますと「登録済」になります。
マイナンバー自体の確認は、マイナンバー一覧上でのみ可能です。
(マイナンバー権限が必要)

■「雇用状況編集」ボタン押下時に表示される画面

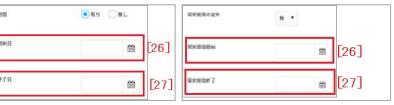
■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[雇用・保証人・障害]



雇用契約開始日と終了日は、e-AMANOとの連携項目です。
e-AMANO側で雇用契約開始日と終了日を確認できるのは、下記の(a)(b)(c)となります。
(a) 入社手続きの入事例入力画面では表示・修正ができる
(b) 従業員一覧上の画面では表示・修正ができる
(c) e-Gov電子申請前の確認画面では表示・修正ができる

(a) 入社手続きの入力画面

(c) e-Gov電子申請の確認画面



■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[基本情報]

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[マイナンバー](本人)

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[マイナンバー](家族)

(3) 雇用保険/社会保険

■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「3.雇用保険/社会保険」エリア

■「雇用保険編集」ボタン押下時に表示される画面

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→社会保険

■[共通]→[人事マスター保守]→[給与]→[税区分]

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[社会保険](労働保険・基礎年金)

■「社会保険編集」ボタン押下時に表示される画面

■「障害者設定編集」ボタン押下時に表示される画面

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→社会保険

<<「社会保険徴収情報」ボタン押下で表示されるダイアログ>>

■[給与]→[社会保険更新処理]→[被保険者資格取得届データ出力]

■[共通]→[人事マスター保守]→[給与]→[税区分]

(4) 給与振込先口座

■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「4.給与振込先口座」エリア

給与振込先口座(1)画面へ遷移

■「編集」ボタン押下時に表示される画面

■[共通]→[人事マスター保守]→[給与]→[振込項目](振込銀行A・B)

(5) 通勤手当

■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「5.通勤手当」エリア

■[共通]→[人事マスター保守]→[基本]→[家族・住所・通勤]:通勤)

■「通勤手当編集」ボタン押下時に表示される画面

■「通勤手当編集」画面の通勤経路エリアの「編集」ボタン押下時に表示される画面

(6) 家族情報

■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「6.家族情報」エリア

家族編集画面へ遷移

■「家族編集」ボタン押下時に表示される画面の「基本情報」

～続き～

■「家族編集」ボタン押下時に表示される画面の「住所」

■「家族編集」ボタン押下時に表示される画面の「障害者設定」

■「家族編集」ボタン押下時に表示される画面の「外国籍」

(7) 任意項目

■人事担当者向け画面→[従業員管理]→[従業員一覧]画面の「7.任意項目」エリア
任意項目は、e-AMANO上のみで使用するフリーエリアとなります。
こちらはcsv連携時に使用します。(XG連携する際の処理フラグなどの位置づけ)